

第 22 期第 3 回 大会実行委員会議事録

日時：2020 年 4 月 18 日(土) 13:00-15:00

場所：Zoom ミーティング（および京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻第 1 会議室）

議長：足立芳宏

出席者：秋津元輝、浅見淳之、足立芳宏*、伊藤淳史*、伊藤順一、大石和男*、河村律子*、北川太一*、
衣笠智子、清原昭子、竹歳一紀（開催校）*、駄田井久、辻村英之、中塚雅也、中村貴子、
堀田学、増田忠義、Keshav Lall Maharjan、武藤幸雄、森佳子、山口道利、山下良平
（以上 22 名、五十音順、*は上記会議室から参加した者）

- 1) 北川会長より挨拶がなされた。
- 2) 龍谷大学の竹歳開催校代表より挨拶がなされた。

【議題および報告】

(1) 実行委員会組織（役割分担）について（庶務）

大石庶務担当理事より、龍谷大学大会の実行委員会組織および役割分担について説明がなされ、通常開催を仮定した場合の役割分担について決定をおこなった。

(2) スケジュールについて（庶務）

大石庶務担当理事より、龍谷大学大会の実行委員会作業スケジュールについて説明がなされ、通常開催を仮定した場合のスケジュールについて決定をおこなった。

(3) 大会の準備状況について（企画）

辻村企画担当理事より、通常開催を仮定した場合の大会日程、役割分担、個別報告等の申し込み方法、ならびに大会シンポジウム案について報告がなされ、その後、大会シンポジウム案の内容を中心に意見交換をおこなった。

(4) 開催校での準備状況について（開催校）

竹歳開催校代表より、開催校側の運営体制、会場確保状況、地域シンポジウム案等に関する報告がなされ、細部の確認をおこなった。さらに新型コロナウイルス肺炎の蔓延を踏まえ、今後大学側から大会の開催許可を取り消される可能性が排除できないことについての説明と、その際の対応を予め検討しておくことについての要望がだされた。

(5) 大会予算案について（会計）

山口会計担当理事より、大会予算（案）について説明がなされ、承認された。

(6) その他

北川会長より、新型コロナウイルス肺炎による影響の先行きが不透明なことを踏まえ、学会大会の通常開催が困難になった際の代替策について検討したいとの意見がだされ、これを受けて意見交換をおこなった。その結果、この件に関しては事態の推移をみすえつつ検討していく必要があることから、別途検討会を設けることとなり、会長・副会長・庶務に加え、企画と編集の責任者、および開催校代表をメンバーとした上で、7月上旬までに代替案を準備することとなった。

最後に、浅見副会長より挨拶があり閉会した。

以上